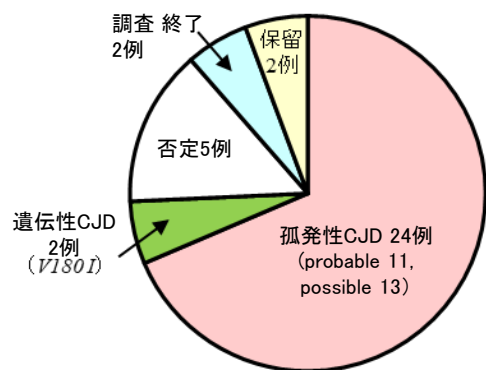


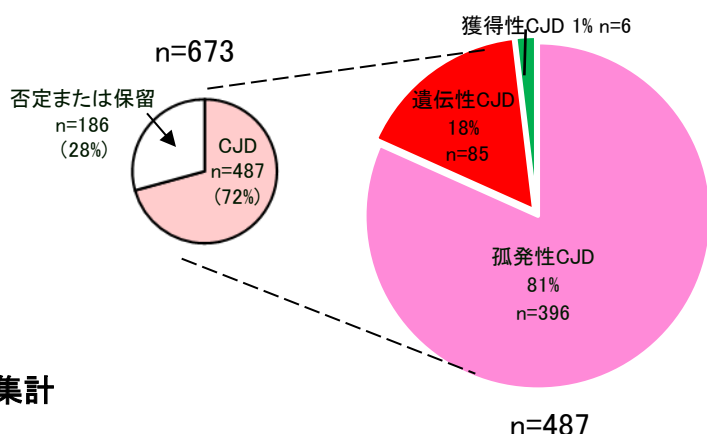
中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス

研究分担者: 岡山大学脳神経内科 石浦浩之
研究協力者: 岡山大学脳神経内科 武本麻美
研究協力者: 岡山大学脳神経内科 田所功

2024年10月から2025年9月に報告した症例 (35例)



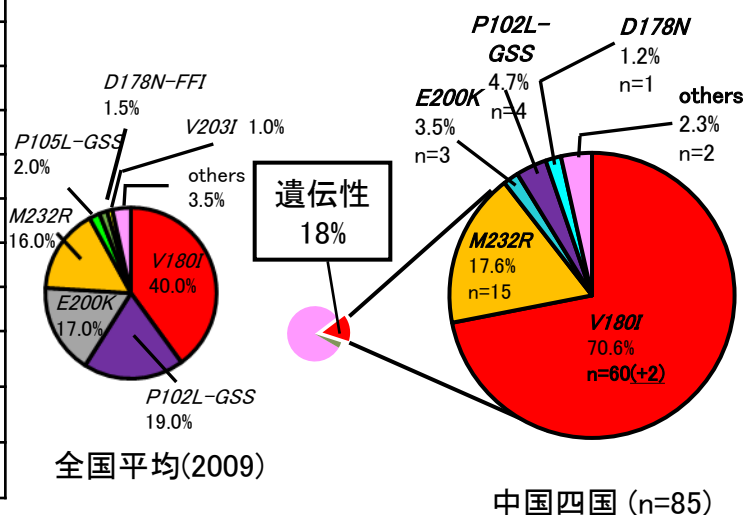
中国四国地方プリオン病患者の病型別分類 (1999.4 ~ 2025.9, N=487)



2013年10月～2025年9月の12年間の地域別集計 (n=262)

	中国地方	四国地方
sCJD (221)	広島 (54)	香川 (22)
	岡山 (47)	徳島 (19)
	鳥取 (19)	高知 (14)
	島根 (22)	愛媛 (24)
V180I (33)	広島 (12)	愛媛 (4)
	岡山 (9)	高知 (2)
	鳥取 (1)	香川 (2)
	島根 (3)	
M232R (7)	岡山 (5)	香川 (1)
	広島 (2)	
E200K (1)	鳥取 (1)	

遺伝性CJD 66例の分類 (1999.4 ~ 2025.9)



解 説

- 2024年10月から2025年9月の1年間に報告した全症例は35例で、うち孤発性CJD24例、遺伝性2例、保留または否定症例9例であった。否定症例は、正常圧水頭症・てんかん重積・胸腺関連自己免疫性血管炎・辺縁系脳炎・肝性脳症が各1例、最終診断名調査のため保留となった症例が2例、非常に古い症例であり追跡調査不能、診断不明で調査終了と決定した2例であった。
- 1999年4月から2025年9月では、CJD487症例報告しており、孤発性 81%、遺伝性 18%、硬膜移後の獲得性CJD 1%であった。孤発性と遺伝性の割合は、ほぼ全国平均と同様であった。